

政策	65 多様な地域間交流の充実					
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	余地有
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有
対象	市民全般					
施策が目指す姿	国内自治体との様々な連携強化が図られるとともに、グローバル時代に対応した人材育成等に資する国際交流が展開されている。地域間における市民・団体等の交流の推進により栃木市の一体感の醸成が図られている。					
成果指標	地域間や国内外の人との交流が増えていると感じる市民の割合...5年間（平成25年度～平成29年度）で50.0%（現状値 -）					
目標達成状況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [%]	予定				50.00
		実績				
	成果指標2 []	予定				
		実績				
	成果指標3 []	予定				
		実績				
	成果指標4 []	予定				
実績						
トータルコスト (千円)	予定	31,828	36,680	0	0	0
	実績	29,696	33,497			0
内部評価	貢献度	基本方針が目指す姿である「地域交流の活発化」や人々がいきいきと働くことのできるまちづくりを進める上で、本基本施策の目標達成は大きく貢献するものである。				
	達成状況	H28アンケート実施予定のため現状での達成状況把握は困難であるが、下位単位施策の進捗により順調に推移しているものとする。				
	課題	厳しい財政状況等も考慮してイベントの再編を図る必要があり、交流・観光イベント共に、関係者との連携強化や協議、調整を進める必要がある。				
	取組方針	関係団体等と連携、協議しながら、それぞれのイベント開催や再編成に向けた準備を進める。				
外部評価	<p>下位施策の進捗状況について、合併以前から実施されている各地域のイベント再編が遅れている状況にあるものの、それを上回る成果をあげていることは評価できる。地域感情もあり再編は難しいことは理解できるが、市の財政状況や相互参加を進めつつ、取組んでいきたい。</p> <p>国内外交流も重要であるが、次期計画の策定の際には、市内交流の促進も施策の柱として位置付けられることを検討されたい。</p> <p>本施策の成果指標は28年度実施予定のアンケート調査まで評価できないが、今後は毎年度に進捗管理可能な成果指標を検討されたい。</p>					
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称			トータルコスト(千円)	達成度
	6501	国内・国際交流の推進			30,428	100
	6502	全市的交流イベント開催の推進			3,069	50